

# 8 がつ園だより

令和7年7月18日

南流山幼稚園

「1学期も楽しかった」

様々な子どもたちの姿があった。楽しかったり、うれしくなることがたくさん。でもここでは叱るに叱りきれない、本当の出来事シリーズをお贈りします。保護者の皆様もお楽しみください。

- ・揺れるたなばたのかざり。つい楽しくなって飾りを引っ張ってとってしまう子。それを「引っ張ってはだめよという、優しい年長さんの女の子達」どんなに、いけませんといってももう楽しくて止まりません。もちろん、最後に先生がとめました。

- ・満三歳児クラスの朝の始まり。気が付くと体の大きい男の子（年長さん）が実に楽しそうに保育室の中にいる。満三歳児の子もうれしそうにしている。その子を仲間だと思っているかも。

- ・担任がうれしそうにコメント。「園長、〇〇さんが自分でおしっこできました。やりました。」

- ・子どもに担任が片付けをしないので注意すると、子どもが悔しくなって「あなたは誰ですか」という口攻撃。楽しいですね。

- ・保育室の中で、一反木綿がゆれている。それはトイレットペーパー。気が付けば遊び道具となっている。

- ・おれ、おばけなんて恐くないと堂々といつてのけた男の子、気が付けばおばけの部屋で顔面蒼白、女の子に手を引っぱられていた。

- ・保育室で、男の子が「おっとっと」と片足けんけんで進もうとしたら、自分の体の重さでバランスをくずし笑いながら倒れ込んでいた。

これらの出来事の一部は中学校で生じたとなれば大事となるが幼稚園では微笑みとなり、園児を見守り育てようとする雰囲気が育っていく。楽しい。実に楽しい。園児には付度がない。教育の原風景が幼児教育なのかもしれない。そもそも、子どもたちが集団の中で育てられることは江戸時代以前から存在していた。会津藩に日新館という藩校がありました。その教えには、背筋を伸ばされる考え方がありました。少しだけ紹介します。「卑怯な振舞をしてはなりません」「弱い者をいぢめてはなりません」「ならぬことはならぬものです」この、ならぬことはならぬものですと言い切る教えに教育者として、畏敬の念が沸き起こります。叱るということは尊いことですね。幼児期は、ほめることと叱ることがとても大切。「子育てを通して親となる」とは名言です。そして我が子がやがて成人しその子も親となっていくのです。素敵ですね。園長より

\* 9月16日（火）、17日（水）はリサイクル回収日です。ご協力お願いします。

\* 運動会は学年ごとに実施します。満三歳児組と年少組は10月10日（金）、年中組は10月12日（日）、年長組は10月11日（土）の午前実施となります。

\* 夏休みは早寝、早起き、朝ご飯、頑張ってください。起床は7：00、就寝は9：00を目安にしましょう。

\* 夏休みの宿題はお絵かき1枚です。応募作品となり、その後、マミープラス西平井店で掲示される予定です。

| 8月と9月の主な行事予定 |                  |      |          |
|--------------|------------------|------|----------|
| 8月           |                  | 2・火  | 弁当開始     |
| 19・火         | 午前保育 人形劇         | 3・水  | 防犯訓練     |
| 20・水         | 一日保育 ジャグリングを楽しもう | 4・木  | 避難訓練     |
| 21・木         | 一日保育 チーバくんと遊ぼう   | 5・金  | 9月生まれ誕生会 |
| 22・金         | 一日保育 8月生まれの誕生会   | 8・月  | 年少組体操参観  |
|              |                  | 9・火  | 年中組体操参観  |
| 9月           |                  | 12・金 | 年長組体操参観  |
| 1・月          | 第2学期始業式          | 30・火 | 年中組運動会予行 |

こわくて楽しかったおばけ大会



願いがこめられたたなばた

